

【協議事項 2】

病床の医療機能の変更を予定している医療機関について

1 医療機関について

令和5年5月、キラメキテラスヘルスケアホスピタルから事前連絡票の提出あり（3ページ）。

＜変更内容＞

- 変更時期及び内容
- ① 令和5年10月
慢性期7床を回復期へ移床予定
 - ② 令和6年4月
慢性期37床を回復期へ移床予定

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
現在	0	0	102【7床】	96【-7床】	198
令和5年10月	0	0	109【37床】	89【-37床】	198
令和6年4月	0	0	146	52	198

2 検討の経緯

- 令和5年6月 議長及び専門部会長への疑義照会
 → 全員「疑義無し」との回答
 → 各専門部会で「書面により協議すること」を決定

令和5年6月19日 第9回回復期専門部会，第8回慢性期及び在宅医療専門部会をそれぞれ書面開催

＜照会した意見（案）＞

当該医療機関において慢性期病床を減少し回復期病床を増床することは、鹿児島保健医療圏において不足する回復期機能の充足に繋がることから、当専門部会として「妥当」なものとする。

第9回回復期専門部会（書面開催）開催結果

（意見提出委員7名）
意見（案）については、賛成多数で承認
（賛成7名 反対0名 未回答0名）

第8回慢性期及び在宅医療専門部会（書面開催）開催結果

（意見提出委員11名）
意見（案）については、賛成多数で承認
（賛成11名 反対0名 未回答0名）

第11回部会長等会議（R5.7.4）協議結果

キラメキテラスヘルスケアホスピタルの病床機能の変更については、慢性期病床から回復期病床への移床であり、鹿児島保健医療圏において不足する回復期機能の充足に繋がることから、当専門部会として妥当とする。

3 鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議で協議する意見(案)

キラメキテラスヘルスケアホスピタルの病床機能の変更については、慢性期病床から回復期病床への移床であり、鹿児島保健医療圏において不足する回復期機能の充足に繋がることから、当調整会議として妥当とする。

< 参考 >

病床の医療機能の変更を予定している医療機関の取扱（鹿児島保健医療圏）
< 第15回鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議（R3.8.17）決定事項 >

「回復期又は慢性期」から「高度急性期又は急性期」，「慢性期」から「回復期」へ病床の医療機能を変更予定の医療機関について、病床数に関わらず、変更理由等の書面回答を求め、調整会議議長及び病床数が増減する医療機能の専門部会長に相談の上、疑義の有無に応じて以下により取り扱う。

- (1) 疑義のあるもの：専門部会への出席及び説明を求め、協議する。
- (2) 疑義のないもの：専門部会で書面により協議する。

なお、調整会議議長及び病床数が増減する医療機能の専門部会長のうち一人でも疑義のある場合は、「疑義のあるもの」として取り扱うこととし、該当する専門部会において協議する。

病床の医療機能の変更に関する事前連絡票

1 開設者・施設情報

開設者名	医療法人玉昌会 理事長 高田昌実
医療機関名	キラメキテラスヘルスケアホスピタル
郵便番号	890 - 0051
住所	鹿児島市高麗町43番30号
電話番号	099 - 250 - 5600
FAX番号	099 - 250 - 5151
担当者（所属・氏名）	経営企画部兼理事長室付：熊迫健綱

2 変更内容

変更予定日	【変更理由】 鹿児島保健医療圏に不足している人工透析に対応できる回復期機能を増床させることにより、回復期ステージに必要な人工透析療法とリハビリテーションを提供するため。
①令和5年10月1日	
②令和6年4月1日	

許可病床数

変更前（令和4年度病床機能報告）		①変更後（令和5年10月）		②変更後（令和6年4月）	
一般病床	102床	一般病床	109床	一般病床	146床
療養病床	96床	療養病床	89床	療養病床	52床
合計	198床	合計	198床	合計	198床

医療機能別の病床数（病棟単位）

変更前（令和4年度病床機能報告）			①変更後（令和5年10月）			②変更後（令和6年4月）		
病棟名	医療機能	病床数	病棟名	医療機能	病床数	病棟名	医療機能	病床数
3階病棟	慢性期	37床	3階病棟	慢性期	37床	3階病棟	回復期	37床
4階病棟	回復期	48床	4階病棟	回復期	55床	4階病棟	回復期	55床
5階病棟	回復期	54床	5階病棟	回復期	54床	5階病棟	回復期	54床
6階病棟	慢性期	59床	6階病棟	慢性期	52床	6階病棟	慢性期	52床
合計	—	198床	合計	—	198床	合計	—	198床

回復期	102床	+7 -7	回復期	109床	+37 -37	回復期	146床
慢性期	96床		慢性期	89床		慢性期	52床

※ 事務局において追記しています